

施策評価シート【重点施策】

個別施策 - (3)

子どもの健やかな成長を支援する

基本的な方向性

地域・保育所・学校において、施設整備、育児・学習支援、相談しやすい環境を整えるとともに、適切な支援へつなげることにより、子どもの成長に向けた機会・体制を充実します。

重要業績評価指標（KPI）

| 指標名 | 単位 | 実績値 | | | | | 5年度 目標値 |
|---------------------------------|----|-------------|-----|-----|-----|-----|------------|
| | | 改訂計画 策定時 | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | |
| 子育て支援センター・つどいの広場の子どもの平均利用回数【年間】 | 回 | 4.3 | 1.7 | 2.1 | | | 4.5 |
| 介助員数 | 人 | 115 | 137 | 140 | | | 133 |

施策の推進に向けた主な取組の「成果」

「地域子育て支援拠点事業の推進」

コロナ危機においても、子育て中の親の孤立を防ぐため、子育て支援センター及びつどいの広場において、交流の場や育児について相談できる場を提供し、継続して開所ができるように感染症対策を講じながら運営を行いました。

「子どもの相談・生活助言・学習支援や適切な支援へのつなぎ」

保育所や幼稚園等への訪問支援や学校への巡回相談を実施することで、障がいの早期発見・早期療育を図るとともに、就学移行支援を行いました。

特別な教育的配慮を必要とする児童・生徒について、学校を巡回し入学前の有効な情報を伝えるとともに、その後の経過を追い継続して支援を行うことにより、児童・生徒が安心して学校生活を過ごすことができました。

介助員や医療的ケア学校看護師を学校に派遣することにより、障がいのある児童・生徒が円滑に学校生活を送ることができました。

サン・サンスタッフ（学習支援補助員）を全小・中学校へ派遣し、様々な支援を必要とする児童・生徒へ学習・生活面で適正かつ細やかな支援をすることで、落ち着いた学習環境や授業体制づくりを補助することができました。

サン・サンスタッフ（学校司書）を全小・中学校へ配置し、児童・生徒が本に親しめるよう、図書室便りの作成や学校図書館の整備及び充実を図りました。

「学校施設の改修による学習環境の改善」

学校施設の大規模改修の際に洋式便器への更新とトイレに特化した改修修繕を行いました。また、中学校の特別教室（物理室、化学室、美術室）への空調機の設置を行いました。

「中学校完全給食の早期実現に向けた取組の推進」

（仮称）平塚市学校給食センター整備・運営事業は民間活力を活用するPFI方式で行うこととし、事業者の選定を行い、事業契約の締結に至りました。

「情報活用能力の育成」

GIGAスクール構想に基づき整備した環境について、適切な保守を実施しました。また、教員向けのICT活用研修を実施しました。

施策を推進する上での「課題」

「地域子育て支援拠点事業の推進」

親子や親同士の交流の場の重要性が高いことから、仲間づくりや、子育てに対する不安の解消が図れるように、利用を周知していく必要があります。

「子どもの相談・生活助言・学習支援や適切な支援へのつなぎ」

支援対象児童の増加に対応するための体制強化が必要です。

様々な支援を必要とする子どもは年々増えているので、サン・サンスタッフ（学習支援補助員）の派遣の重要性、必要性は高まっています。

サン・サンスタッフ（学校司書）については、児童生徒の読書への興味・関心をより高め、学習とも連携させていくことが課題であり、児童生徒が本に触れる機会を増やしていく必要があります。

課題解決を図るための「取組方針」

「地域子育て支援拠点事業の推進」

子育て支援センター及びつどいの広場事業の更なる周知を図るため、平塚市LINE公式アカウントによる情報発信等を活用します。

「子どもの相談・生活助言・学習支援や適切な支援へのつなぎ」

小学校、幼稚園、保育所等関係機関との連携を強化するとともに、専門スタッフによる相談体制の充実を図ります。

子どもが安心して学校生活を送れるように、適切に支援を行う体制を構築します。様々な支援を必要とする児童・生徒に適切かつきめ細かな対応を図るために、サン・サンスタッフ（学習支援補助員）を必要に応じて増員していきます。

学校図書館の環境整備、貸し出し体制の充実により、児童生徒の読書への関心、学習に関する図書のかかわりを深めます。また、サン・サンスタッフ（学校司書）の全校配置を継続することで、児童生徒の読書意欲を高める取組を展開します。

| | |
|--|--|
| <p>「学校施設の改修による学習環境の改善」 学校施設の老朽化や児童数・生徒数の減少を踏まえ、中・長期的な視点から改修を行う必要があります。</p> <p>「中学校完全給食の早期実現に向けた取組の推進」 学校給食センターの整備を着実に進めるためには、事業者や関係課等との連携を図る必要があります。</p> <p>「情報活用能力の育成」 GIGAスクール構想に基づき整備した環境を継続して維持管理するとともに、ICT機器を活用して、子どもたちの学力向上に結びつけていく必要があります。また、ICT活用について教員のさらなるスキルアップが必要です。</p> | <p>「学校施設の改修による学習環境の改善」 学校施設の適切な維持管理を行うとともに、大規模改修工事等を計画的に実施し、快適な教育環境への改善を図ります。</p> <p>「中学校完全給食の早期実現に向けた取組の推進」 事業者と連携して工程管理を行うとともに、関係課等と調整を図り、事業の進捗等について市民に情報提供を行いながら、整備を進めます。</p> <p>「情報活用能力の育成」 GIGAスクール構想に基づき整備した環境を適切に保守するとともに、子どもたちの学力向上に向けて、教員の授業改善に取り組みます。また、教員向けのICT活用研修を実施し、教員のスキルアップを図ります。</p> |
|--|--|

関連する【取組】と（事業）

- 【さまざまな子どもの相談・生活助言や適切な支援へのつなぎ】（教育相談事業）（就学相談・指導事業）（スクールカウンセラー派遣事業）（スクールソーシャルワーカー派遣事業）（適応指導教室事業）（地域療育システム事業）
- 【子どもたち学習意欲の向上や情報活用能力の育成、英語教育の充実】（放課後自主学習教室事業）（GIGA スクール構想推進事業）（教育指導事業）（外国人英語指導者の学校訪問事業）
- 【子育て家庭に対する育児支援を行うための地域子育て支援拠点事業の推進】（地域子育て支援推進事業）
- 【子どもたちの健やかな成長を支援し教育の効果を高める支援スタッフの派遣】（サン・サンスタッフ派遣事業）
- 【子どもたちが安心して学校生活を送るための支援員の派遣】（介助員派遣事業）
- 【子どもたちが快適に学校生活を送るための空調機設置やトイレ洋式化の推進】（小学校施設管理事業）（中学校施設管理事業）（小学校大規模改修事業）（中学校大規模改修事業）
- 【適正規模での快適な学習環境の整備】（相模小学校移転整備事業）
- 【中学校完全給食の早期実現に向けた取組の推進】（中学校完全給食準備事業）
- 【安全で安心して過ごせる学校づくりの推進】（学校安全対策推進事業）